

対象国の条件:

研修コース番号:201984794-J002

案件番号:201984794

主分野課題:環境管理/水質汚濁

副分野課題:

使用言語:西語

案件概要

研修参加者が、日本や途上国における経験・事例を参考として、適切な排水処理の実現に必要な知識・技術を習得し、自国の国情に適した排水処理対策の能力開発を行う。

目標/成果	対象組織/人材
<p>【案件目標】 自国の状況に適した排水処理対策を立案・実施するための知識・技術を習得し、それらが自国において共有される。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 日本での排水処理の取り組みについて理解し、自国の現状と比較して説明できる。 2. 水環境保全及び生活環境保全における排水処理の意義・重要性を理解し、自国で有効な測定方法や処理技術を説明できる。 3. 下水道計画や下水処理技術、処理場維持管理技術について、基礎的な知識・技術を習得し、自国で適用可能な技術や問題解決法を提案できる。 4. 研修で習得した知識・技能を踏まえ自国の下水道等排水処理システム、特に排水処理管理改善に向けた方策が提案される。 	<p>【対象組織】 排水処理施設の計画、運転、維持管理を所掌する中央/地方政府、或いは関連公共団体</p> <p>【対象人材】 中央、地方政府及び関連公共団体において、排水処理に従事する技術者</p>

内容

<p>【単元1】 地方行政概論、課題分析ワークショップ</p>	本邦研修期間	2019/8～2019/10
<p>【単元2】 水質保全行政概論、排水処理技術総論</p>	担当課題部	地球環境部
<p>【単元3】 下水道計画論、下水道経営論、浄化槽技術、処理場の維持管理</p>	所管国内機関	JICA中国
<p>【単元4】 研修への振り返りのまとめ、アクションプランの作成・発表</p>	関係省庁	
	実施年度	2019～2021

主要協力機関	調整中
---------------	-----

特記事項及びホームページ	
---------------------	--